

# 高城中学校だより

令和5年11月22日(水) 校長 飯干 裕二

## 生徒会退任式・任命式

10月25日(水)に生徒会退任式・任命式が実施され、旧生徒会長のあいさつ及び新生徒会長のあいさつ等が行われました。

さて、常日頃から私は生徒会は学校の顔であると思っています。本校の教育目標である「自立・貢献」を達成するのは、学校職員だけではなく、生徒の代表である生徒会役員の力なしでは実現できないと思っています。新旧生徒会長のあいさつの中に、偶然にも私と同じ想いが表現されました。それは「この高城中学校を生徒全員の力で素晴らしい学校にしていきましょう」ということです。

本当に旧生徒会役員の皆さん、お疲れさまでした。素晴らしい礎を築いてくれました。心から感謝申し上げます。そして、新生徒会役員の皆さん、先輩方のレガシー(遺産)をしっかりと受け継ぎ、更なる進化を期待しています。新旧役員は以下のとおりです。



役職	旧	新
総務	生徒会長	池田 蒼彩
	副会長	有馬 真也
	副会長	米澤 優衣
	書記	稻本 衣華
	会計	平山 凜羽
専門部	学習委員長	中西 海有菜
	副	永山 湊大
専門部	環境委員長	向原 琉晴
	副	濱崎 貴心
専門部	給食委員長	大前 幸輝
	副	山崎 莉永
専門部	生活委員長	新原 ゆい
	副	紺家 一吹
専門部	保育委員長	増田 汰一
	副	菊地 明日香

## 高城ふれあい祭りに貢献



11月3日（金※文化の日）に高城生涯学習センターにて、高城ふれあい祭りが4年振りに開催されました。高城地区社会福祉協議会様から40名のボランティアを依頼され、早速、生徒会執行部と協議し、生徒会が中心となり3年生に募集等を行いました。すると40名を超える参加希望がありました。当日は6ブースに分かれ、ボランティアを行い、多くの人と交流を深めました。生徒会のテーマである「地域貢献」が達成できた一日であり、地域の方々も大変喜んでおられました。

## S38年度卒業生との交流会

11月16日（木）に昭和38年度卒業生（御年77歳）の方々（約50名）が61年振りに来校され、交流会を行いました。それに先立ち、9月12日（火）に代表者の方々が学校にご挨拶に来られ、想いを聞かせて



いただきました。当時は、今のように中学校卒業後は高校へ進学することが当たり前ではなく、就職される方も多くおられたそうです。だからこそ最後の学び舎である本校には特別な想いがあり、是非、訪問したいとのことでした。そして、その内容を旧生徒会執行部に伝えたところ、快く受諾し、新旧生徒会執行部が企画・運営を行いました。

当日は3年生がアーチを作っての入退場、生徒会長の歓迎言葉、「ふるさと」「校歌」の合唱、卒業生お礼の言葉と短い時間ではありましたが、卒業生の大半の方が涙を流され、本校への並々ならぬ想いを感じ、感動の時間を過ごすことができました。

後日、交流会の労いの意味で新生徒会執行部と話しをしましたが、執行部の皆さんから、「高城中学校への愛情を感じ、私たちも頑張らなければならないと思った」という内容の感想を聞きました。改めて交流会の実施が、多大なる教育的効果があったと感じました。

最後に、生徒の皆さんには、今回の卒業生の方々の涙を見て、高城中学校への想いを感じたことでしょう。また、今回の卒業生の方以外にも多くの方が本校を大切に想っていただいている。だからこそ、高城中生としての誇りと矜持（プライド）をもって、これからも生活していかなければならぬと強く思いました。